


報道発表資料の配付日時 7月7日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	現役中高生が考える『ヤングケアラーを独りにしない。』ワークショップへの参加者募集について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>ヤングケアラーへの理解を深めることを目的とした子ども向けハンドブックを作成するにあたり、道内の中高生から広くアイデア募集を行い、子どもの意見を取り入れた内容とするため、ワークショップを実施します。</p> <p>1 日時 令和5年(2023年)8月1日(火)17時00分～18時40分 ※Zoomによるオンライン実施です</p> <p>2 対象 北海道に住んでいる現役の中高生</p> <p>3 募集人数 15名程度 ※応募多数の場合は、事務局にて参加者を選定させていただきます。</p> <p>4 申込方法 チラシの申込フォームからお申し込みください。 ▼チラシ掲載の申込フォーム▼</p> <p>5 申込締切 令和5年7月24日(月)</p> <p>6 参加費 無料</p> 		
参考	<p>○ ヤングケアラーとは、本来大人が担うような家事や家族の介護などを日常的に行っている18歳未満の子どものことです。</p> <p>○ 令和3年度及び令和4年度に道内の児童生徒等を対象に実施した調査では、ヤングケアラーに関する認知度が低いこと、ヤングケアラーと思われる子ども自身にその自覚が乏しいことなどが明らかとなっています。</p> <p>○ このため、適切な支援につなげていくためには、社会的認知度の向上が重要となっています。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	○ 児童生徒にヤングケアラーに関する正しい知識を広める機会となるため、積極的に報道くださいますようお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	保健福祉部子ども政策局子ども家庭支援課 課長補佐 坂本 聖一 TEL 011-204-5663 内線 25-773		



現役中高生が考える/

ヤングケアラーを 独りにしない。

ワークショップ

参加無料

クラスに少なくとも1名はいるとされているヤングケアラー。家事や家族のケアを日常的に行っている18歳未満の方を意味します。ヤングケアラーが直面する状況を知り、こころの内を想像することを通じて私たち自身ができる支援のアイデアを考えるワークショップを開催します。中高生のみなさん、一緒に「ヤングケアラー支援」について考えてみませんか。

日時

2023年8月1日

17:00 - 18:40

Zoomによるオンライン実施

ご自宅等のPCブラウザ、タブレット端末のアプリでご参加ください。

※端末及び通信環境は、参加者の方にてご準備ください。

対象

北海道に住んでいる現役の中高生

募集人数

15名程度

応募多数の場合は、事務局にて参加者を選定させていただきます。

内容

「ヤングケアラー支援」について。

わたしたちに出来ることを皆さんで考え、学び合うワークショップです。

- ヤングケアラーの実情を想像しよう
- 支援のアイデアを考えよう



チェック!

皆さんから頂いたアイデアのその先

北海道が今後制作するヤングケアラー支援に関するハンドブックに道民アイデアとして掲載される予定です。

申込

WEB申込フォームよりお申し込みください。

申込締切:7月24日(月)

※QRコードを読み取りスマートフォンからお申込みいただけます。

